

科目ナンバリング		U-LAS70 10001 SJ50					
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー：紙の科学 ILAS Seminar :Paper Science			担当者所属 職名・氏名	農学研究科 教授 高野 俊幸		
群	少人数群	単位数	2単位	時間数	30時間	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2024・ 前期集中	受講定員 (1回生定員)	10(10)人	配当学年	1回生	対象学生	全学向
曜時限	集中 9月27日から 29日の全日3 日間	教室	農学部総合館 第一演習室S- 118(北部構内)			使用言語	日本語
キーワード	紙 / 紙抄き						
[授業の概要・目的]							
本セミナーでは、身近にある紙について、講義および実習を通して、自然科学の面白さを学ぶことを目的とする。(文系でも十分にわかる内容です)							
[到達目標]							
紙に関する基本的事項を学び、自然科学の視点を養う。							
[授業計画と内容]							
9月25日(水)、26日(木)、27日(金)(全日3日間)の集中講義として、下記の講義・実習を行います。 1日目：紙について知ろう。(講義・実習) - 最初に、講義・実習全体の予定を述べる。 - 紙の種類・用途、紙の歴史、紙の現状と今後の動向などを解説し、翌日の手抄きの仕込みを行う。 2日目：紙を作ってみよう。(講義・実習) - 紙の製法について解説し、実際に紙抄きを行って、手抄きの紙(洋紙)を作成する。また、紙の原理についても解説する。 3日目：紙の性質を調べよう。(講義・実習) - 紙の性質について解説し、手抄きした紙(洋紙)の物性を測定する。そして、実際の紙製品について考える。 - 最後に、講義・実習全体に対するフィードバックを実施する。 本セミナーは、農学部・総合館1F 第二学生実験室(S-117)で実施します。							
ILASセミナー：紙の科学(2)へ続く↓↓↓							

ILASセミナー：紙の科学(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

平常点評価（授業への参加状況、ミニ課題など）の成績(80%)と課題レポートの成績(20%)で評価します。

[教科書]

講義・実習に必要なプリントを配布します。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

配布されたプリントをもとに、復習してください。

[その他（オフィスアワー等）]

事前説明事項は、PandAのお知らせに掲載します。

本セミナーは、通常の前期科目の成績報告締切日以降に実施しますので、成績の報告が遅れますのでご注意ください。

本セミナーでは、実習を行いますので、学生教育研究災害傷害保険に加入しておいて下さい。なお、第2日目には動きやすい服装、靴で来て下さい。